

## 第1号議案 剰余金の処分の件

当社は、株主各位への利益還元を行うことを重点課題としております。その基本方針として、企業体質強化や将来の事業展開および業績や資金バランスを勘案のうえ、安定的な配当を実施してまいります。

当期の期末配当につきましては、当期の業績ならびに今後の経営環境等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

### 1. 配当財産の種類

金銭

### 2. 配当財産の割当てに関する事項およびその総額

当社普通株式1株につき金80円 総額6,781,358,960円

### 3. 剰余金の配当が効力を生じる日

2021年6月25日

## 第2号議案 取締役（監査等委員である者を除く。）7名選任の件

取締役（監査等委員である者を除く。以下、本議案において同じ。）全員（7名）は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、取締役7名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、監査等委員会から、本議案につきましては2名の独立社外取締役を含む指名・報酬諮問委員会での審議を経て取締役会において決定されており、候補者およびその選任プロセスは適切であると報告を受けております。

取締役候補者は、次のとおりであります。

| 候補者<br>番号 | 氏名                  | 現在の当社における地位・担当                                |    |    |
|-----------|---------------------|---|----|----|
| 1         | 桐山 浩                | 代表取締役社長社長執行役員                                 | 再任 |    |
| 2         | 植松 孝之               | 代表取締役専務執行役員<br>コーポレートコミュニケーション部・<br>経理部・財務部担当 | 再任 |    |
| 3         | 山田 茂                | 取締役常務執行役員<br>経営企画部・関連事業統括部・<br>人事部担当          | 再任 |    |
| 4         | 砂野 義充               | 取締役常務執行役員<br>サステナビリティ推進部・法務総務部・<br>IT戦略推進部担当  | 再任 |    |
| 5         | アブダッラー・ムハンマド・シャディード |   | 新任 | 社外 |
| 6         | アリ・アル・ダヘリ           | 社外取締役   | 再任 | 社外 |
| 7         | 井上 龍子               |   | 新任 | 社外 |

1

きりやま ひろし  
桐山 浩

再任

1955年6月20日生

所有する当社の株式の数 23,600株 取締役会への出席状況 8回中8回



## 略歴および地位

1979年 4月 大協石油株式会社入社  
 2013年 6月 コスモ石油株式会社取締役常務執行役員  
 2015年10月 当社取締役専務執行役員  
 2016年 6月 当社代表取締役副社長執行役員  
 2017年 6月 当社代表取締役社長社長執行役員（現職）

## 重要な兼職の状況

なし

## 選任理由

桐山 浩氏は、需給・経営企画部門での経験が長く国内外の様々なアライアンスの意思決定に携わるなど、会社経営全般に豊富な知見と経験を有しています。また、2017年6月からは代表取締役社長として当社グループ経営の舵取りを担い、特に2020年度においては、石油製品需要の減退等の環境下においても、成果を挙げてきました。これらの実績とリーダーシップを踏まえ、同氏を引き続き取締役として推薦するものです。

2

うえまつ たかゆき  
植松 孝之

再任

1962年12月13日生

所有する当社の株式の数 9,500株 取締役会への出席状況 8回中8回



## 略歴および地位

1992年11月 コスモ石油株式会社入社  
 2015年 6月 同社財務部長  
 2015年10月 当社財務部長  
 2016年 6月 当社執行役員財務部長  
 2018年 4月 当社常務執行役員  
 2018年 6月 当社取締役常務執行役員  
 2020年 6月 当社代表取締役常務執行役員  
 2021年 4月 当社代表取締役専務執行役員（現職）

## 担当

コーポレートコミュニケーション部  
 経理部  
 財務部

## 重要な兼職の状況

なし

## 選任理由

植松孝之氏は、外資系金融機関を経てコスモ石油株式会社に入社し、その後その専門性を発揮しほぼ一貫して財務部門に在籍してきました。2018年からは取締役常務執行役員としてコーポレートコミュニケーション部、財務部、経理部を担当し、ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行等の適切な財務運営、ブランディング活動や投資家向け広報の取り組み等を行うことにより、当社グループの企業価値向上に寄与してきました。これらの実績を踏まえ、同氏を引き続き取締役として推薦するものです。

|   |  |   |
|---|--|---|
| <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin-bottom: 5px;">3</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>やま だ しげる<br/><b>山田 茂</b></span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</span> </div> <p style="font-size: 0.8em;">所有する当社の株式の数 2,100株    取締役会への出席状況 7回中7回</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1965年11月7日生</div> |  |
|---|--|---|

| 略歴および地位                  | 担当       |
|--------------------------|----------|
| 1988年 4月 コスモ石油株式会社入社     | 経営企画部    |
| 2015年 6月 同社供給部長          | 関連事業統括部  |
| 2018年 4月 当社執行役員経営企画部長    | 人事部      |
| 2020年 4月 当社常務執行役員        |          |
| 2020年 6月 当社取締役常務執行役員（現職） |          |
|                          | 重要な兼職の状況 |
|                          | なし       |

**選任理由** 山田 茂氏は、主に販売・需給・経営企画の各部門を経験し、当社グループの事業領域全般にわたり豊富な知見と経験を有しております。2018年からは執行役員経営企画部長に、2020年からは取締役常務執行役員に就任し、第6次連結中期経営計画の達成に向けた取り組み、グループ経営の推進、資本業務提携関連の統括、新規事業案件の立案等確実に成果を挙げてきました。これらの実績を踏まえ、同氏を引き続き取締役として推薦するものです。

|  |  |   |
|--|--|---|
| <div style="font-size: 2em; font-weight: bold; margin-bottom: 5px;">4</div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <span>すなの よしみつ<br/><b>砂野 義充</b></span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">再任</span> </div> <p style="font-size: 0.8em;">所有する当社の株式の数 1,800株    取締役会への出席状況 7回中7回</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">1965年1月25日生</div> |  |
|--|--|---|

| 略歴および地位                     | 担当          |
|-----------------------------|-------------|
| 1988年 4月 コスモ石油株式会社入社        | サステナビリティ推進部 |
| 2015年10月 同社企画管理部長           | 法務総務部       |
| 2017年 4月 コスモ石油ルブリカンツ株式会社取締役 | IT戦略推進部     |
| 2017年 6月 同社代表取締役社長          |             |
| 2020年 4月 当社常務執行役員           |             |
| 2020年 6月 当社取締役常務執行役員（現職）    |             |
|                             | 重要な兼職の状況    |
|                             | なし          |

**選任理由** 砂野義充氏は、主に販売・財務・経営企画の各部門を経験し、当社グループの事業領域全般にわたり豊富な知見と経験を有しております。2017年からはコスモ石油ルブリカンツ株式会社代表取締役社長に就任し、当社グループにおける潤滑油事業を牽引しました。その後、2020年からは当社取締役常務執行役員に就任し、新型コロナウイルス感染症対応、風力事業の推進およびサステナブル経営の確立に向けてリーダーシップを発揮してきました。これらの実績を踏まえ、同氏を引き続き取締役として推薦するものです。

5

アブダッラー・ムハンマド・  
シャディード

所有する当社の株式の数 0株

新任

社外

1983年1月16日生



略歴および地位

2005年 1月 Tawazun Economic Council 入社  
 2005年 9月 Mubadala Investment Company (MIC)  
 2009年 7月 Vice President, Aerospace Unit, MIC  
 2012年 7月 Senior Vice President, Head of  
 Aerospace, MIC  
 2016年 1月 Director, Aerospace Unit, MIC  
 2018年 3月 Managing Director, Cargo and Logistics  
 Services, Etihad Aviation Group  
 2021年 1月 Executive Director, Growth & M&A,  
 Direct Investment, MIC (現職)

重要な兼職の状況

Executive Director, Growth &  
 M&A, Direct Investment, MIC

選任理由  
 及び  
 期待される  
 役割の概要

アブダッラー・ムハンマド・シャディード氏は、主にMICで航空宇宙部門や防衛部門において、航空機整備事業の事業管理から航空宇宙部門の戦略構築ならびに資産管理にわたる経営管理業務に従事してきました。経営戦略の構築および実行ならびに経営管理に関する経験から社外取締役として経営を適切に監督していただけることを期待し、これを通じて取締役会の機能強化が図られるものと判断して、同氏を社外取締役として推薦するものです。なお、当社の大株主であるInfinity Alliance Limitedの親会社にあたるMICは、石油、石油化学、ガスおよび再生可能エネルギーといった広範なエネルギービジネスへ投資しており、同氏のこれまでの実績および経験から期待される当社グループへの提言等は、少数株主の利益に反するものではなく、当社グループの企業価値の向上につながるものと判断しております。

6

アリ・アル・ダヘリ 再任 社外

所有する当社の株式の数 0株 取締役会への出席状況 7回中7回

1978年1月29日



## 略歴および地位

- 1999年8月 Abu Dhabi Gas Industries Company入社
- 2000年2月 Contracts Manager, Abu Dhabi Oil Refining Company
- 2008年7月 Commercial Manager, Abu Dhabi National Chemicals Company
- 2012年2月 Senior Manager, ChemaWEyaat Tanks and Terminals Company
- 2017年4月 Head of Refining, Mubadala Investment Company (MIC)
- 2020年4月 Director of Refining, Refining & Petrochemicals, MIC
- 2020年6月 当社社外取締役（現職）
- 2021年4月 Director UAE Industries, MIC（現職）

## 重要な兼職の状況

Director UAE Industries, MIC

選任理由  
及び  
期待される  
役割の概要

アリ・アル・ダヘリ氏は、石油・ガス業界において、経営管理・調達等の多岐にわたる事業部門に長年従事し、現在は幅広い視点でMICのアラブ首長国連邦国内向け投資部門を率いています。石油業界に関する豊富な経験から、当社の業務執行に対する監督等の役割を果たしていただいております。引き続き社外取締役としての職務を適切に遂行していただけることを期待し、これを通じて取締役会の機能強化が図られるものと判断して、同氏を社外取締役として推薦するものです。なお、当社の大株主であるInfinity Alliance Limitedの親会社にあたるMICは、石油、石油化学、ガスおよび再生可能エネルギーといった広範なエネルギービジネスへ投資しており、同氏のこれまでの実績および経験から期待される当社グループへの提言等は、少数株主の利益に反するものではなく、当社グループの企業価値の向上につながるものと判断しております。

7

いのうえ りゅうこ

井上 龍子

新任

社外

1957年1月8日生

所有する当社の株式の数 0株



略歴および地位

- 1981年 4月 農林水産省入省
- 2003年 1月 在イタリア日本国大使館公使（国連食糧農業機関・国連世界食糧計画に対する常駐日本政府代表）
- 2016年 4月 同省農林水産技術会議事務局研究総務官
- 2017年 7月 同省退官
- 2017年11月 弁護士登録  
渥美坂井法律事務所・外国法共同事業  
オブ・カウンセル（現職）
- 2019年 6月 日鉄物産株式会社社外取締役（現職）

重要な兼職の状況

- 渥美坂井法律事務所・外国法共同事業 弁護士
- 日鉄物産株式会社社外取締役

選任理由  
及び  
期待される  
役割の概要

井上龍子氏は、農林水産省にて国内外における食料の安全保障や農林水産業の成長産業化等に携わってきました。また、2017年の弁護士登録後は弁護士として活躍され、2019年からは日鉄物産株式会社の社外取締役に就任しております。同氏の農林水産省での経験や現在の弁護士および社外取締役としての知見から、当社の属する業界にとらわれない視野にて当社の業務執行に対する監督・助言等をいただけることを期待し、これを通じて取締役会の機能強化が図られるものと判断して、同氏を社外取締役として推薦するものです。なお、同氏は、社外役員となること以外の方法で会社の経営に関与した経験はありませんが、上記の理由により社外取締役としての職務を適切に遂行することができるものと判断しております。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. アブダッラー・ムハンマド・シャディード氏、アリ・アル・ダヘリ氏および井上龍子氏の各氏は、社外取締役候補者であります。アリ・アル・ダヘリ氏は、現在、当社の社外取締役であります。同氏の社外取締役としての在任期間は、本総会終結の時をもって1年となります。
3. 当社は、アリ・アル・ダヘリ氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しており、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額であります。同氏の再任が承認された場合には、当該契約を継続する予定であります。また、アブダッラー・ムハンマド・シャディード氏および井上龍子氏の選任が承認された場合には、両氏の間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。
4. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は、37頁に記載のとおりです。取締役（監査等委員である者を除く。）候補者の選任が承認された場合は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
5. 井上龍子氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員要件を満たしており、同氏の選任が承認された場合は、独立役員とする予定であります。

## 第3号議案

## 監査等委員である取締役2名選任の件

監査等委員である取締役神野 榮氏および高山靖子氏は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査等委員である取締役2名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

1

たかやま やすこ  
高山 靖子

再任 社外

1958年3月8日生

所有する当社の株式の数 0株 取締役会への出席状況 8回中8回



## 略歴および地位

- 1980年 4月 株式会社資生堂入社
- 2009年 4月 同社お客さま・社会リレーション部長
- 2010年 4月 同社CSR部長
- 2011年 6月 同社常勤監査役
- 2015年 6月 同社顧問
- 株式会社千葉銀行社外取締役（現職）
- 2016年 6月 三菱商事株式会社社外監査役（現職）
- 2017年 6月 横河電機株式会社社外監査役（現職）
- 2019年 6月 当社社外取締役（監査等委員）（現職）

## 重要な兼職の状況

- 株式会社千葉銀行社外取締役
- 三菱商事株式会社社外監査役
- 横河電機株式会社社外監査役

選任理由  
及び  
期待される  
役割の概要

高山靖子氏は、株式会社資生堂においてサステナビリティ関連の部長職、同社監査役等を経験後、複数の上場企業にて社外取締役および社外監査役に就任しており、当社の属する業界にとらわれない幅広い見地から、経営の監査・監督を実践しております。引き続きこれらの経験・知見を活かし、特にサステナブル経営の推進の見地から適切な経営の監査・監督が期待できるものと判断し、監査等委員である取締役として推薦するものです。



2

あさ い けい い ち  
浅井 恵一

新任 社外

1954年9月29日生

所有する当社の株式の数 0株



略歴および地位

1978年 4月 三菱商事株式会社入社  
2009年 4月 同社執行役員エネルギー事業グループCEO  
          オフィス室長  
2013年 4月 株式会社リチウムエナジージャパン取締役副  
          社長  
2014年 9月 KHネオケム株式会社代表取締役社長  
2019年 4月 同社退任

重要な兼職の状況

なし

選任理由  
及び  
期待される  
役割の概要

浅井恵一氏は、三菱商事株式会社に入社後、石油販売、需給、精製等の石油事業の各部門を経験し、米国やインドに駐在する等、ほぼ一貫してエネルギー部門における国際ビジネスに携わってきました。2013年には株式会社リチウムエナジージャパンの取締役副社長に、また2014年からはKHネオケム株式会社の代表取締役社長に就任して会社経営全般に携わり、豊富な知見と経験を有しております。特に国際的な見地から経営の監督が期待でき、職務を適切に遂行いただけるものと判断し、同氏を監査等委員である取締役として推薦するものです。

- (注) 1. 各候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。
2. 高山靖子および浅井恵一の両氏は、社外取締役候補者であります。高山靖子氏は、現在、当社の監査等委員である社外取締役であります。その在任期間は本総会終結の時をもって2年となります。
3. 当社は、高山靖子氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額であります。同氏の再任が承認された場合は、当該契約を継続する予定であります。また浅井恵一氏の選任が承認された場合は同氏との間で同様の責任限定契約を締結する予定であります。
4. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は、37頁に記載のとおりです。監査等委員である取締役候補者の選任が承認されますと、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。
5. 高山靖子氏につきましては、東京証券取引所に独立役員として届け出ております。同氏が当社の監査等委員である社外取締役に選任された場合には、引き続き独立役員とする予定であります。また、浅井恵一氏が当社の監査等委員である社外取締役に選任された場合は、同氏を独立役員とする予定であります。

(参考) 取締役会スキルマトリックス (予定)

|                                    | 取締役の専門性と特徴    |   |                       |                  |                               |                             |                               |     |
|------------------------------------|---------------|---|-----------------------|------------------|-------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|-----|
|                                    | 石油事業<br>(Oil) | 石油以外<br>(New)<br>(再生可能<br>エネルギー<br>/新規事<br>業) | サステナ<br>ビリティ<br>(ESG) | 財務/<br>会計/<br>税務 | 法務/<br>コンプライ<br>アンス/<br>リスク管理 | 人事/<br>人材開発/<br>ダイバーシ<br>ティ | 広報/IR/<br>ブランド<br>マーケテ<br>ィング | 国際性 |
| 桐山 浩<br>(代表取締役)                    | ○             | ○   | ○                     |                  |                               |                             |                               | ○   |
| 植松 孝之<br>(代表取締役)                   | ○             |   |                       | ○                |                               |                             |                               | ○   |
| 山田 茂<br>(取締役)                      | ○             | ○   |                       |                  |                               |                             |                               |     |
| 砂野 義充<br>(取締役)                     | ○             |   | ○                     | ○                |                               |                             |                               |     |
| アブダッラー・ムハンマド・<br>シャディード<br>(社外取締役) |               | ○   |                       | ○                |                               |                             |                               | ○   |
| アリ・アル・ダヘリ<br>(社外取締役)               | ○             |   |                       |                  |                               |                             |                               | ○   |
| 井上 龍子<br>(社外取締役)                   |               |   |                       |                  | ○                             | ○                           |                               | ○   |
| 水井 利行<br>(取締役監査等委員・常勤)             | ○             | ○   |                       | ○                |                               |                             |                               |     |
| 高山 靖子<br>(社外取締役監査等委員)              |               |   | ○                     |                  | ○                             | ○                           | ○                             |     |
| 浅井 恵一<br>(社外取締役監査等委員)              | ○             | ○   |                       |                  |                               |                             |                               | ○   |

## 第4号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

補欠の監査等委員である湯川荘一氏の選任の効力は、本総会開始の時までとされており、監査等委員である取締役が法令に定める員数を欠くことになる場合に備え、あらかじめ補欠の監査等委員である取締役1名の選任をお願いいたしたいと存じます。

なお、候補者高原和子氏は、監査等委員である社外取締役の補欠として、選任をお願いするものであります。

なお、本選任の効力は、補欠の監査等委員である取締役が監査等委員である取締役に就任する前に限り、監査等委員会の同意を得て、取締役会の決議により取り消すことができるものとさせていただきます。また、本議案に関しましては、監査等委員会の同意を得ております。

補欠の監査等委員である取締役候補者は、次のとおりであります。

たかはら かずこ  
**高原 和子**

所有する当社の株式の数 0株

社外

1955年5月5日生



### 略歴および地位

1978年 4月 労働省入省（現 厚生労働省）  
2003年 8月 厚生労働省群馬労働局長  
2006年 7月 中央労働災害防止協会コンプライアンス室長  
2009年 7月 厚生労働省北海道労働局長  
2014年 1月 厚生労働省退官  
2014年 6月 ヤマトホールディングス株式会社常勤監査役  
2018年 6月 同社退任

### 重要な兼職の状況

なし

### 選任理由 及び 期待される 役割の概要

高原和子氏は、労働省（現厚生労働省）入省後、群馬および北海道の労働局長等の要職を歴任する等幅広い行政経験を有し、労働福祉関係分野の法改正や法執行などに関与され、また、その知見と経験を活かし上場会社の監査役も4年間務めております。これらの実績を踏まえ、当社の属する業界にとらわれない幅広い知見と経験を活かした経営の監査・監督を期待できるものと判断し、同氏を補欠の監査等委員である取締役として推薦するものです。

- (注) 1. 高原和子氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。  
2. 高原和子氏の選任が承認され、監査等委員である社外取締役に就任した場合には、当社は同氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、同法第425条第1項に定める最低責任限度額といたします。  
3. 当社は、保険会社との間で会社法第430条の3第1項に規定する役員等賠償責任保険契約を締結しており、当該保険契約の内容の概要は、37頁に記載のとおりです。高原和子氏の選任が承認され、監査等委員である社外取締役に就任した場合は、当該保険契約の被保険者に含まれることとなります。また、当該保険契約は次回更新時においても同内容での更新を予定しております。  
4. 高原和子氏は東京証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たしており、同氏が当社の監査等委員である取締役に就任した場合は、独立役員とする予定であります。

以上